

DISPLAY PLATE AND HOLDING BASE THEREOF IN PACHINKO HALL

Patent number: JP10328399
Publication date: 1998-12-15
Inventor: HIGUCHI SEIJI
Applicant: ARUTORON KK
Classification:
- international: A63F7/02; A63F7/02
- european:
Application number: JP19970157886 19970531
Priority number(s): JP19970157886 19970531

Report a data error here

Abstract of JP10328399

PROBLEM TO BE SOLVED: To inform a managing computer of the status of the held ball concept, the concept of personal right and the skate of leaving seats at an inexpensive method without changing the current position of personnel by arranging display plates having different meanings to be given a detectable difference and a holding base to allow detection of the difference. **SOLUTION:** Detection switches 7-11 are of a (b) contact tape and when a display plate 1 is inserted, one bored specific switch alone is turned ON. There is no boring in any display plate at the part of a display plate insertion detecting switch 11 and this switch 11 alone is of a (a) contact type and turned ON when the display plate 1 is inserted. In a managing computer, when a display plate insertion detecting switch 11 is turned ON, the type of the held ball concept is judged depending on which switch is ON, that for normal start, lucky state, non-quantity position or spare. A motor stop signal cut-off switch 12 is of a (b) contact switch which is normally ON and turned OFF when a wrong display plate 1 is inserted.

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-328399

(43) 公開日 平成10年(1998)12月15日

(51) Int.Cl.⁶

A 6 3 F 7/02

識別記号

3 5 0

3 3 3

F I

A 6 3 F 7/02

3 5 0 Z

3 3 3 A

審査請求 未請求 請求項の数 6 F D (全 10 頁)

(21) 出願番号

特願平9-157886

(22) 出願日

平成9年(1997)5月31日

(71) 出願人 597084674

株式会社アルترون

長崎県長崎市浜口町5番2号

(72) 発明者 樋口 省二

長崎市浜口町5番2号 株式会社アルترون内

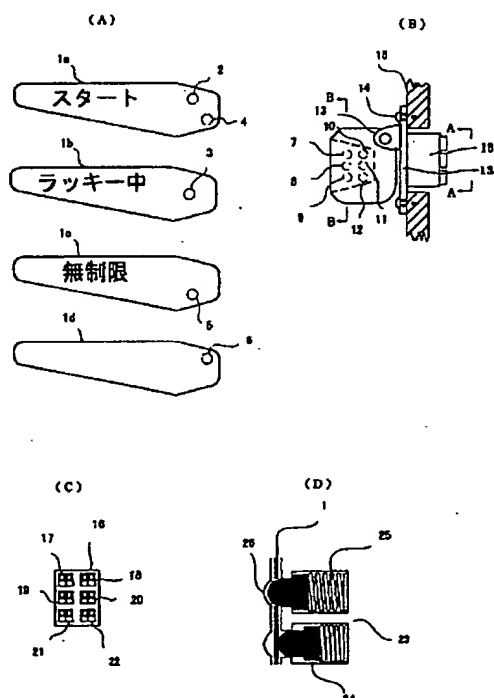
(74) 代理人 弁理士 原崎 正

(54) 【発明の名称】 パチンコホールにおける表示プレート及びその保持台

(57) 【要約】

【課題】 パチンコホールにおいて安価な方法で遊技台の持ち玉政策の違いを吸収し遊技終了を明確にする。また持ち玉政策を管理コンピュータに入力する。

【解決手段】 検出可能な差異を持たせたスタート表示プレート1とその差異を検出できる機能および他の機器へを備えた保持台13から構成される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 パチンコホールの遊技台の周辺に配置し、持ち玉遊技政策によって差し替えられる表示プレートであって、意味合いの異なる表示プレートに検出可能な差異を持たせ、保持台にて差異を検出可能な構造にしたことを特徴とするパチンコホールにおける表示プレート。

【請求項2】 パチンコホールの遊技台の周辺に配置し、持ち玉遊技政策によって差し替えられる表示プレートの保持台であって、検出可能な差異を持たせた意味合いの異なる表示プレートの挿入保持時に、その差異を検出可能な構造にしたことを特徴とするパチンコホールにおける表示プレートの保持台。

【請求項3】 表示プレートの有無、種類を他の機器に通知するための出力端子あるいは通信用ケーブルを備えている請求項2記載のパチンコホールにおける表示プレートの保持台。

【請求項4】 管理コンピュータなどからの遊技台のモーターストップを指示する信号線に介在し、通常はモーターストップの信号を有効にするが、「無定量」、「条件付き交換」等の特賞終了後も交換せず連続して遊技をすることのできることを意味する表示プレートが挿入されているときのみ遮断する構造を備えている請求項2記載のパチンコホールにおける表示プレートの保持台。

【請求項5】 請求項1の持ち玉遊技政策によって差し替えられる表示プレートの種類を、個別権利政策および遊技台離席状況などおよび店舗の遊技台ごとの管理または分析に必要な項目まで拡張して多機能型とした請求項1記載のパチンコホールにおける表示プレート。

【請求項6】 請求項2の持ち玉遊技政策によって差し替えられる表示プレートの保持台の種類を、個別権利政策および遊技台離席状況などおよび店舗の遊技台ごとの管理または分析に必要な項目まで拡張して多機能型とした請求項2記載のパチンコホールにおける表示プレートの保持台。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、パチンコの持ち玉による営業政策変更に伴う遊技終了の明確化、或いはパチンコホールの遊技台を管理する管理コンピュータの営業政策別分析用情報の入力に用いられるパチンコホールにおける表示プレート及びその保持台に関するものである。

【0002】

【従来の技術】パチンコ台は遊技客に多量の玉が還元される特賞の状態と、特賞に至るまでの遊技客の手持ち玉の打ち込みの状態を繰り返す。パチンコホールでは特賞を経験した遊技客に対して基本的に3通りの営業政策をとっている。

【0003】遊技客に還元される玉の数をあらかじめ制

限しその数を超えたら一旦遊技を終了し持ち玉の交換をしてもらう（「定量制」）。特賞発生時点のデジタル表示器の表示組み合わせによって外れ目のパターンが出るまで特賞時に獲得した持ち玉で継続して遊技が行える（「ラッキーナンバー制」）。次の特賞発生時の出目に関係なくそれ以降、閉店まで継続して持ち玉で同一台で遊技できる（「無定量制」）。あるいは特定の機種を決め終日、無定量の政策を取る場合もある。

【0004】通常、玉を借りるときのレートよりも景品交換するときのレートの方が不利になるため、遊技客にとっては持ち玉がある場合は交換というプロセスを経ないで遊技を継続できた方が得になる。パチンコホールでは経営上の収支を考えながらこれらの政策を織り交ぜ他店との差別化の一要素としている。

【0005】パチンコホール従業員はこれらの持ち玉遊技政策に応じて特賞発生又は終了時点で当該遊技台の出目を確認した上で「スタート」「ラッキー」「無定量」等の表示プレートを当該、遊技台の上部あるいは側部に掲示する。これは特賞が終了した場合に従業員が遊技の終了を促すべきか、継続して遊技していいのかを判断する目印としての効果、遊技客自身の確認の効果、およびパチンコホール全体としての演出の効果がある。

【0006】一方パチンコホールでは遊技台上部に特賞表示ランプを設置し特賞が発生したときに遊技台より信号を受け特賞中点滅を繰り返す等の演出をしている。この特賞表示ランプにランプの点灯パターンや液晶画面で上記持ち玉政策を表現する機能を持つ機器が現存する。操作は従業員の持つリモコンのボタン押下により行う。これによって従業員が数種類の表示プレートを携帯するわずらわしさをも解消している。この特殊表示器は管理用コンピュータに接続されており、政策の変化を集計することも可能である。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】ところで、遊技機のデータ収集は管理コンピュータが行っている。また遊技が終了した場合に遊技機に対して遊技玉が発射できないようにモーターストップ信号を出すのも管理コンピュータの機能である。通常「定量制」では予め設定した個数を超え且つ特賞を完了した場合モーターストップ信号を遊技台に対して出力する。これにより遊技客は遊技が終わったことを認識し、特賞によって得た玉を計数する。

【0008】しかし、「ラッキーナンバー制」「無定量制」の場合は、特賞終了後に遊技を継続させてよいのか、玉交換を促すべきなのか管理コンピュータでは判明しないので、「無定量制」や「ラッキーナンバー制」の台はモーターストップをかけないか、モーターストップをかける時間を短くし数秒後モーターストップを自動的に解除する設定にしている。

【0009】無定量中でもモーターがとまる場合、遊技客は不審に思うが、なれてくると自動的に復帰すること

がわかってくるのでモーターが復帰するのを待つようになる。しかし本当に終了すべき条件に達した（デジタルの出目が「ラッキーナンバー制」「無定量制」に該当しなかった）ときも状況としては同じなので終わったのかどうか（悪意のある無しに保わず）遊技客に分かりにくい。これは監視すべき従業員についても同様である。持ち玉政策によらず終了を明確にしたい。

【0010】一方、高機能な特賞表示ランプ等でリモコンにより政策を表現する場合は別として、政策の現状が管理用のコンピュータに通知されておらず。せっかくの従業員の確認行為が表面的な活用にしか反映されていない。持ち玉政策は営業を直接左右する要素であり売上との関連などの分析に使いたい。

【0011】また上記、特賞表示ランプは一般に高価であり普及しにくい。また「レディース台」「パースデー」等の顧客の属性や遊技台の釘調整状況など個別に権利を与える政策（以下、個別権利政策と呼ぶ）については流行や地域的な違いがあり高度にシステム化された機器では店舗の要請に応じるのが大変である。

【0012】この発明は、上記のような課題に鑑み、その課題を解決すべく創案されたものであって、その目的とするところは、パチンコの持ち玉による営業政策変更に伴う遊技終了の明確化、或いはパチンコホールの遊技台を管理する管理コンピュータの営業政策別分析用情報の入力に用いることのできるパチンコホールにおける表示プレート及びその保持台を提供することにある。

【0013】

【課題を解決するための手段】以上の目的を達成するために、請求項1の発明は、パチンコホールの遊技台の周辺に配置し、持ち玉遊技政策によって差し替えられる表示プレートであって、意味合いの異なる表示プレートに検出可能な差異を持たせ、保持台にて差異を検出可能な構造にした手段よりなる。即ち、持ち玉遊技政策（「一回交換」、「条件付き交換のラッキーナンバー」、「無定量」等）の意味合いの異なる表示プレートに検出可能な差異を持たせた。これは例えば表示プレートの種類により穿孔場所あるいは配列を変えこれをスイッチで検出する等の機械的（形状的）特性、磁気的特性、バーコード等の光学的特性など手段を問わず識別できればよい。保持台にはこれらの表示プレートの特性の差異を検出可能な機構を設ける。

【0014】また、請求項2の発明は、パチンコホールの遊技台の周辺に配置し、持ち玉遊技政策によって差し替えられる表示プレートの保持台であって、検出可能な差異を持たせた意味合いの異なる表示プレートの挿入保持時に、その差異を検出可能な構造にした手段よりなる。即ち、例えば表示プレートの種類により穿孔場所あるいは配列を変えこれをスイッチで検出する等の機械的（形状的）特性、磁気的特性、バーコード等の光学的特性など手段を問わず識別できればよい。

【0015】ここで、請求項2の発明の好ましい態様としての請求項3は、表示プレートの有無、種類を他の機器に通知するための出力端子あるいは通信用ケーブルを備えている。即ち、表示プレートの保持台に出力端子を持たせ表示プレートの有無、種類を管理コンピュータやあるいは遊技台ごとの特賞表示ランプ等他の機器に通知する。

【0016】また、請求項2の発明の好ましい態様としての請求項4は、管理コンピュータなどからの遊技台のモーターストップを指示する信号線に介在し、通常はモーターストップの信号を有効にするが、「無定量」、「条件付き交換」等の特賞終了後も交換せず連続して遊技をすることのできることを意味する表示プレートが挿入されているときのみ遮断する構造を備えている。即ち、ホールコンピュータなどからの遊技台のモーターストップを指示する信号線に介在し、通常は直結しているが、「無定量」、「条件付き交換のラッキー」等、特賞が終わっても持ち玉を交換せず連続して遊技をすることのできることを意味するプレートが挿入されているときのみ遮断する構造にする。管理コンピュータの判断によらずプレートセットだけでモーターストップの信号線を直結か遮断か判断することも可能なため、管理コンピュータが当該プレートセットのプレート情報の出力端子をサポートする入力機構がなくてもモーターストップラインのコントロールにより終了を明確にする機能は有効に働く。管理コンピュータでは遊技客や従業員が認識するのに十分な時間モーターストップ信号を遊技台に出力する設定にしておけば良い。

【0017】また、請求項1の発明の好ましい態様としての請求項5は、請求項1の持ち玉遊技政策によって差し替えられる表示プレートの種類を、個別権利政策および遊技台離席状況などおよそ店舗の遊技台ごとの管理または分析に必要な項目まで拡張して多機能型とした。即ち、表示プレートセットの種類を個別権利政策（「女性専用台」「ゴールド会員」「パースデー」等）および遊技台離席状況（「食事中」、「玉交換中」等）などおよそ店舗の遊技台ごとの管理または分析に必要な項目まで拡張することによって店舗のとした営業政策の管理コンピュータへの自動入力を行うものである。

【0018】また、請求項2の発明の好ましい態様としての請求項6は、請求項2の持ち玉遊技政策によって差し替えられる表示プレートの保持台の種類を、個別権利政策および遊技台離席状況などおよそ店舗の遊技台ごとの管理または分析に必要な項目まで拡張して多機能型とした。即ち、表示プレートの保持台の種類を個別権利政策（「女性専用台」「ゴールド会員」「パースデー」等）および遊技台離席状況（「食事中」、「玉交換中」等）などおよそ店舗の遊技台ごとの管理または分析に必要な項目まで拡張することによって店舗のとした営業政策の管理コンピュータへの自動入力を行うものである。

【0019】

【発明の実施の形態】以下、図面に記載の発明の実施の形態に基づいて、この発明をより具体的に説明する。

【0020】【実施の形態-1】図1は当該発明のもっとも簡単な構造例を示す。図1(A)のスタート表示プレート1には、例えば、通常終了の通常スタート表示プレート1a、条件付き交換のラッキースタート表示プレート1b、無制限表示プレート1cなどがあり、3種類の表示プレート1には保持台13に挿入される一方の端部側に、検出可能な差異を持たせている。この検出可能な差異として例えばそれぞれ別の場所に孔が形成されている。

【0021】即ち、通常スタート表示プレート1aには通常スタート検出孔2が穿孔され、ラッキースタート表示プレート1bにはラッキースタート検出孔3が穿孔され、無制限表示プレート1cには無定量スタート検出孔5が穿孔されている。また通常スタート表示プレート1aのみモーターストップ信号遮断スイッチ12に対応する箇所にもモーターストップ信号遮断検出孔4が穿孔されている。なお、1dは予備政策表示プレートであり、この予備政策表示プレート1dには予備政策検出孔6が穿孔されている。

【0022】上記スタート表示プレート1の一端側が挿入されてこれを保持する保持台13は、遊技台28の周辺、図2に示すように例えば台28の左側上部に配置されている。図1(B)に図示するように、保持台13は可倒式になっていて、保持台13の上部側の端部が上下向きに回転自在に取付板に枢結され、保持台13が枢結される保持台取付板13aは保持台取付用ネジ14によって遊技台島の壁15に固定されている。

【0023】保持台13には上記スタート表示プレート1の一端側が挿入されて保持される保持溝が設けられており、保持溝の内部には表示プレート1の一端側に穿孔された各検出孔2~6を検出する機械的なスイッチ構造が設けられている。7は通常スタート検出スイッチ、8はラッキースタート検出スイッチ、9は無定量スタート検出スイッチ、10は予備表示プレート挿入検出スイッチ、11は表示プレート挿入検出スイッチ、12はモーターストップ信号遮断スイッチである。

【0024】図1(B)に示すように保持台13が枢結される保持台取付板13aの後面には端子台16が取付けられ、端子台16には図1(C)に示すように、通常スタート信号線用端子17、ラッキースタート信号線用端子18、無制限スタート信号線用端子19、予備政策信号線用端子20、モーターストップ信号線用端子21、表示プレート挿入信号線用端子22が設けられている。各信号線用端子17~22にはそれぞれ対応する前記各検出スイッチ7~12が接続されている。

【0025】図1(D)に図示するように、保持台13の保持溝内部の表示プレート保持台スイッチ側構造物2

3は、弾頭状のスイッチ頭部24、このスイッチ頭部24を挿入されたスタート表示プレート1に向けて付勢するバネ25からなる。また、保持台13の保持溝内部の挿入されるスタート表示プレート1を間に挟んで表示プレート保持台スイッチ側構造物23の向かい側には凹面状の表示プレート保持台スイッチ受け側構造物26が設けられている。

【0026】上記各検出スイッチ7~11はb接のスイッチで表示プレート1の挿入時、穿孔されている特定のスイッチただ一箇所がONになる。表示プレート1については表示プレート挿入検出スイッチ11の部分はどの表示プレート1も穿孔されていない。表示プレート挿入検出スイッチ11のみa接のスイッチで表示プレート1が挿入されたときONになる。

【0027】管理コンピュータ31では表示プレート挿入検出スイッチ11がONになったとき、通常スタート、ラッキー中、無定量中または予備のどのスイッチがONになっているかで持ち玉政策の種類を判定する。モーターストップ信号遮断スイッチ12はb接のスイッチで通常ONだが通常スタート表示プレート1a以外はこの場所が穿孔されておらず他の表示プレート挿入時にOFFになる。したがってラッキースタート表示プレート1b、無制限スタート表示プレート1cの挿入により管理コンピュータ31のモーターストップ信号を無効にする。

【0028】図2は店内の遊技台設置状況を示す島27に対して複数の遊技台28が設置されている。遊技台28を稼働し遊技を行うにはパチンコ玉を借出し後、遊技台28右下のハンドル29を時計方向に回す必要がある。ハンドル29を回すと遊技台28内蔵のモーターが回転し玉を盤面にはじき出す。ハンドル29は管理コンピュータ31から通信ケーブル32を通じてモーターストップ信号を受信した場合は機能しなくなる。

【0029】図3は管理コンピュータ31と遊技台28の信号関連図の例である。管理コンピュータ31は遊技台28および後づけのセンサーやインターフェイス装置からなる付属装置から、特賞中の状態信号、特賞を誘発する盤面の入賞穴へのパチンコ玉の入賞信号および遊技客が台28に打ち込んだ球の個数を把握する信号、遊技台28から遊技客に払い出されたパチンコ玉の個数を把握する信号などを入力可能せしめている。遊技台28への出力としてはモーターストップや特賞表示ランプ30~特賞状態信号がある。

【0030】図4によれば管理コンピュータ31が仮に当該多機能表示プレートセットの持ち玉政策表示プレート1の入力に対応していない場合も持ち玉政策に応じたモーターストップを行うことができる。現状のスタート表示プレート1は従業員間の合図のため縦に掲示されることがある。

【0031】当該多機能型の表示プレート1も保持台1

3上部に回転部を設け、検出部ごと上に跳ね上げることができる多段階固定式可倒機構を採用する。また検出部のずれを生じないため表示プレート1と保持台13の接触部の形状を密着保持させるような構造とし、表示プレート1が保持台13の奥まで到達した感覚を的確に与えると共に跳ね上げ時の表示プレート1の保持台13からのずれを防ぐ構造としている。

【0032】【実施の形態-2】当該表示プレート1で持ち玉政策の対応だけでなく表示プレート1の取り扱いを拡張するとき3種類のグループに別れる。1グループは第1実施例に示したように持ち玉遊技の政策に関する結果としての表示プレート群（「スタート」、「ラッキー中」、「無定量中」など）、2グループ目は特定の遊技台や特定の顧客に与えられた権利を表現する表示プレート群（釘調整や設定を遊技客に有利にした「レディース台」、「ゴールド会員専用」など）、3グループ目は離席状況を表現する表示プレート群（「食事中」、「玉交換中」など）である。

【0033】各グループ内の表示プレート1は排他的であるが、グループ間については重複することがあるので当該実施の形態ではそれぞれの表示プレート群に応じて、図5（A）～（C）に示すように、保持台13に持ち玉政策表示プレート挿入部35、個別権利政策表示プレート挿入部36、離席状況表示プレート挿入部37を設けた。

【0034】特に2グループ目に属する政策は流行や店舗によって絶えず変化するため、どの検出スイッチが何という政策なのかは管理コンピュータ31側で自由に定義変更できるようにしておく。当該実施の形態では一体型を説明したが各挿入部をセパレートタイプとして製作し、必要に応じて組み合わせ設置する構造でもよい。

【0035】【実施の形態-3】実施の形態-3を図6に示す。遊技台28のモーターストップ信号入力力は電圧入力、接点入力a接、接点入力b接の3種類が存在する。一方、管理コンピュータ31からのモーターストップ信号出力は電圧出力に限られることが多い。現状では島27内部の遊技台28の付近にリレーを配置しこれらの変更に応じている。

【0036】実施の形態-3は遊技台モーターストップ入力の種類に対応するユニット34（図6）を付加したものである。出力信号変換用リレー33を内蔵可能な方式にしており出力端子を選ぶだけで遊技台28の機種変更に応じることができるようにした。台替え作業の効率化が期待できる。

【0037】【実施の形態-4】実施の形態-4を図7に示す。表示プレート1の検出部つまり保持台13に挿入される一方の端部側に黒、白のパターン識別38を印刷し、反射型の光センサー39で検出する。他の実施の形態では一つのスイッチに対して各々一つの表示プレート1の種類を定義していたが、ここではパターンによ

て表示プレート1の差異を検出するため検出センサが4個とすれば（24-1）種類の表示プレートの種類を識別できる。

【0038】また表示プレート1の検出部が挿入される表示プレート保持台ケーシング40には通信制御基板41を内蔵しており、島管理ユニットを介して管理コンピュータ31に直接、情報送信が可能である。通信制御基板41には前台プレートセットへの通信線43及び次台プレートセットへの通信線44が接続されている。

【0039】実施の形態-4ではアドレス設定スイッチ42を設けディジーチェーン図8によって島27内の表示プレートセットを結ぶ方式を取ったが、通信方式としては管理コンピュータ31の遊技台28ごとの入出力ターミナルを経由して管理コンピュータ31に転送する方法でもよい。

【0040】なお、この発明は上記発明の実施の形態に限定されるものではなく、この発明の精神を逸脱しない範囲で種々の改変をなし得ることは勿論である。

【0041】

【発明の効果】以上の記載より明らかなように、この発明に係るパチンコホールにおける表示プレート及びその保持台によれば、従業員の現在の動きを変えずに且つ安価な方法で、持ち玉政策の状況、個別権利政策の状況および離席状況を管理コンピュータに通知することを可能にする。特に個別権利政策については流行がありまた地域、店舗で流動的である。高度にシステム化された機器では個別の対応が高価で煩雑なものになるが、当該発明によればプレートの印刷変更とコンピュータの定義の変更のみである。かつ表示プレートの形状や色は表示プレートと保持台の接合部および跳ね上げ操作に関する制約を受けるのみでそれ以上の制約はない。店舗の個性を生かした演出が可能である。また管理コンピュータの入力だけでなく特賞表示ランプの入力としても併用できる。現在よく見られる特賞表示ランプから発展した高機能なシステムではなく、装置として独立しているのですのでに設置している現在の特賞表示ランプなどの設備資産を継続して使用できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】（A）はこの発明の実施の形態-1を示す表示プレートの正面図である。（B）はこの発明の実施の形態-1を示す保持台の側面図である。（C）は図1

（B）のA-A矢視図である。（D）は図1（B）のB-B矢視部分拡大断面図である。

【図2】この発明の実施の形態-1を示すパチンコホール内の遊技台設置状況の概略斜視図である。

【図3】従来の管理コンピュータと遊技台の信号関連図である。

【図4】この発明の実施の形態-1を示すスタート表示プレートセットの検出部と端子部の関係図である。

【図5】（A）はこの発明の実施の形態-2を示すスタ

ート表示プレートの保持台にセット時の正面図である。

(B)はこの発明の実施の形態-2を示すスタート表示プレートの保持台にセット時の側面図である。(C)はこの発明の実施の形態-2を示すスタート表示プレートの保持台にセット時の平面図である。

【図6】この発明の実施の形態-3を示すスタート表示プレートセットの追加回路である。

【図7】この発明の実施の形態-4を示すスタート表示プレートセットの概略構造図である。

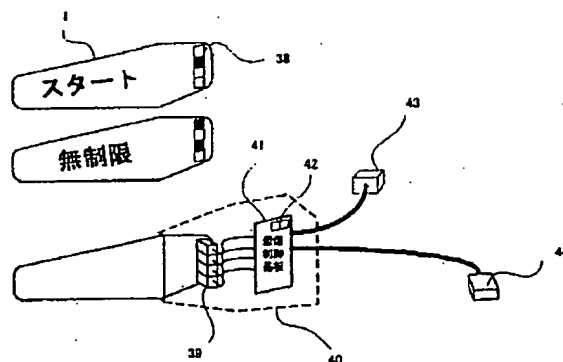
【図8】この発明の実施の形態-4を示す管理コンピュータによる管理の状況を示すブロック図である。

【符号の説明】

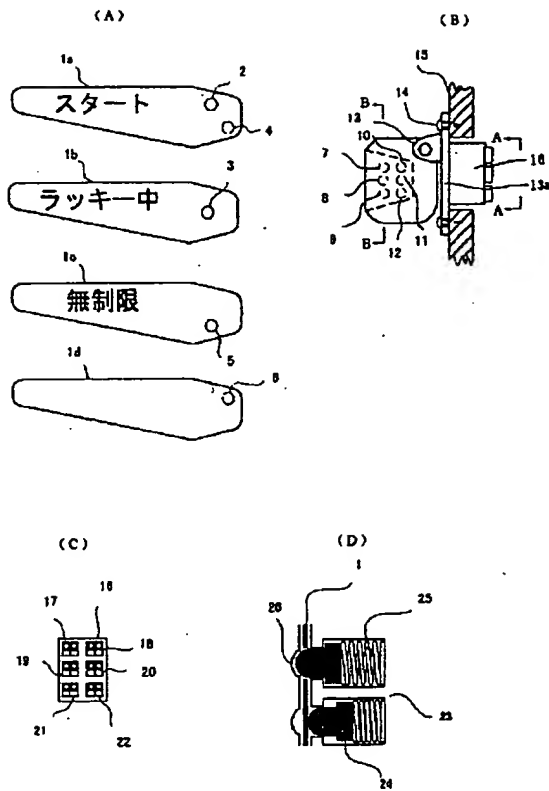
- 1 スタート表示プレート
- 1a 通常スタート表示プレート
- 1b ラッキースタート表示プレート
- 1c 無制限スタート表示プレート
- 1d 予備政策表示プレート
- 2 通常スタート検出孔
- 3 ラッキースタート検出孔
- 4 モーターストップ信号遮断検出孔
- 5 無定量スタート検出孔
- 6 予備政策検出孔
- 7 通常スタート検出スイッチ
- 8 ラッキースタート検出スイッチ
- 9 無制限スタート検出スイッチ
- 10 予備政策検出スイッチ
- 11 表示プレート挿入検出スイッチ
- 12 モーターストップ信号遮断スイッチ
- 13 可倒式表示プレート保持台
- 13a 保持台取付板
- 14 保持台取付用ネジ

- 15 遊技台島の壁
- 16 端子台
- 17 通常スタート信号線用端子
- 18 ラッキースタート信号線用端子
- 19 無制限スタート信号線用端子
- 20 予備政策信号線用端子
- 21 モーターストップ信号線用端子
- 22 表示プレート挿入信号線用端子
- 23 表示プレート保持台スイッチ側構造物
- 24 スイッチ頭部
- 25 バネ
- 26 表示プレート保持台スイッチ受け側構造物
- 27 島
- 28 遊技台
- 29 ハンドル
- 30 特賞表示ランプ
- 31 管理コンピュータ
- 32 通信ケーブル
- 33 出力信号変換用リレー
- 34 遊技台モーターストップ入力の種類に対応したときの接続
- 35 持ち玉政策表示プレート挿入部
- 36 個別権利政策表示プレート挿入部
- 37 離席状況表示プレート挿入部
- 38 識別パターン
- 39 反射型光センサー
- 40 表示プレート保持台ケーシング
- 41 通信制御基板
- 42 アドレス設定スイッチ
- 43 前台表示プレートセットへの通信線
- 44 次台表示プレートセットへの通信線

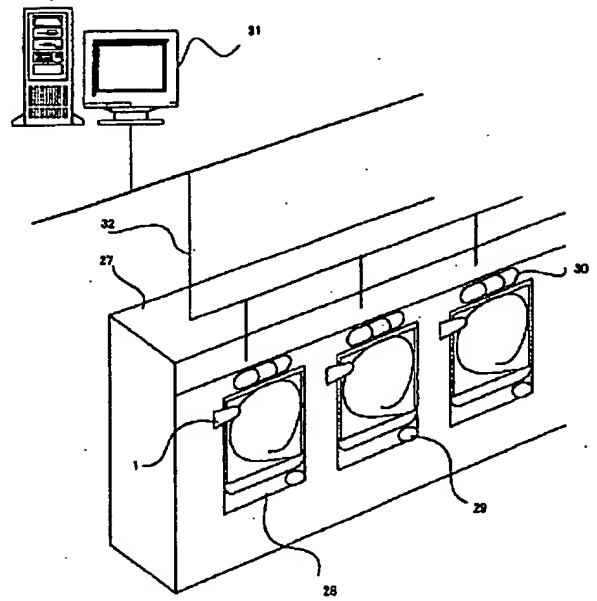
【図7】



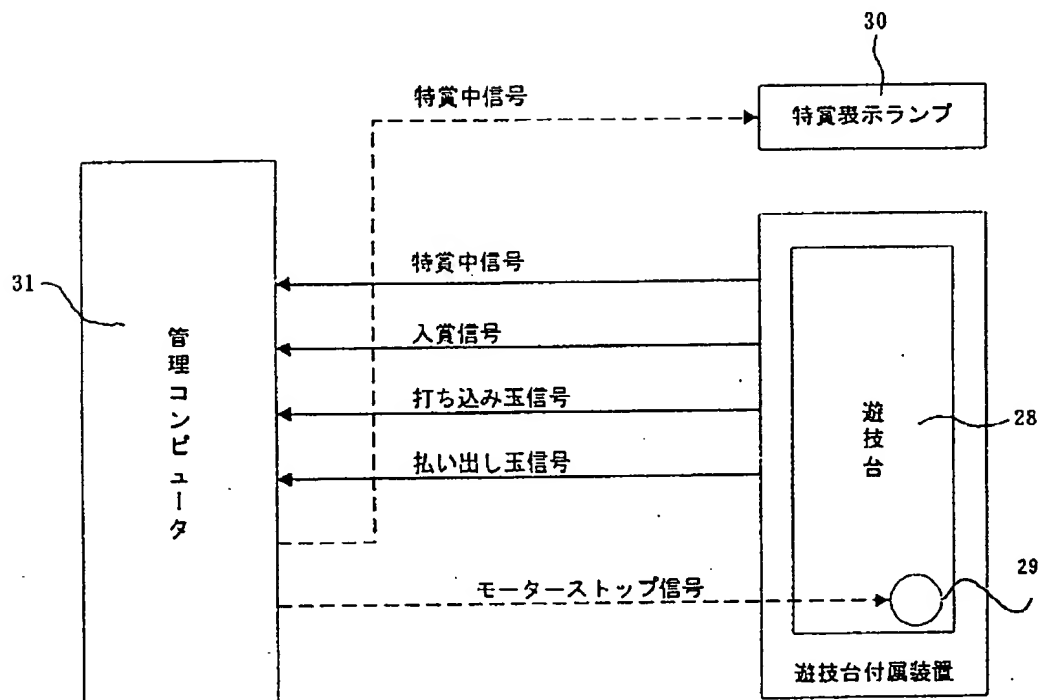
【図1】



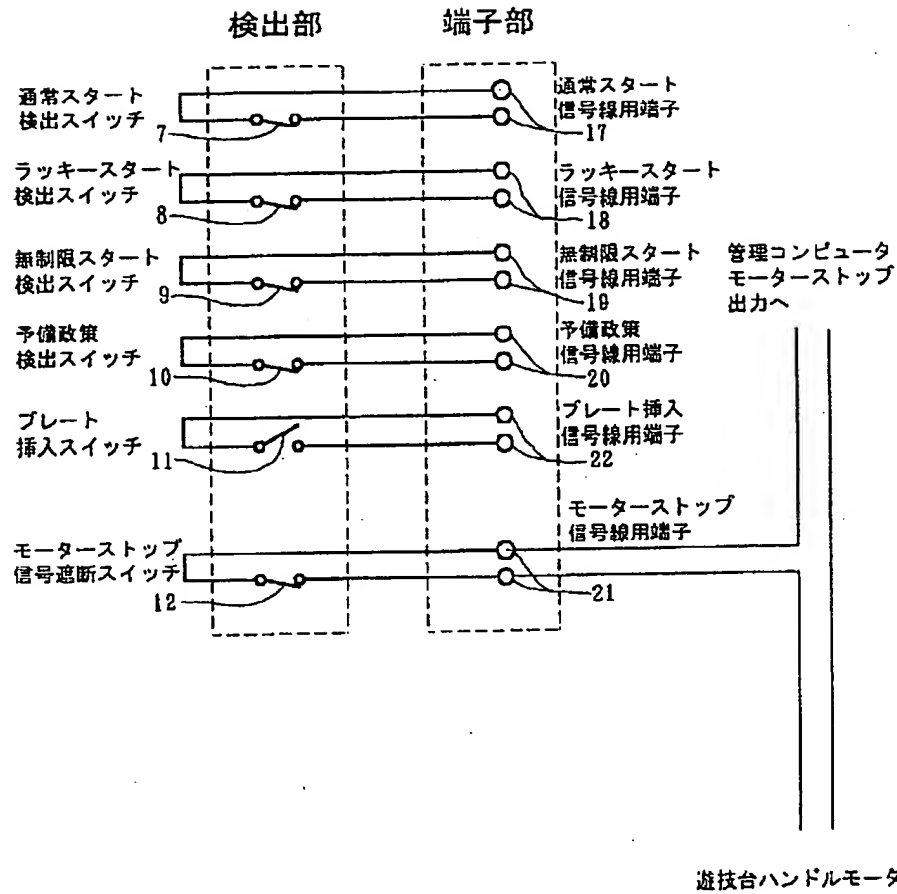
【図2】



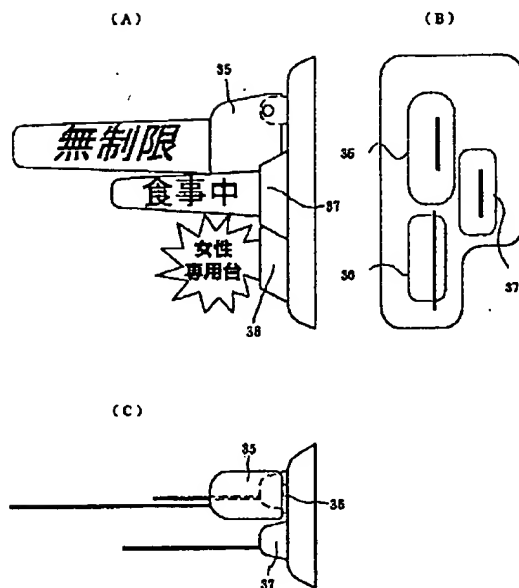
【図3】



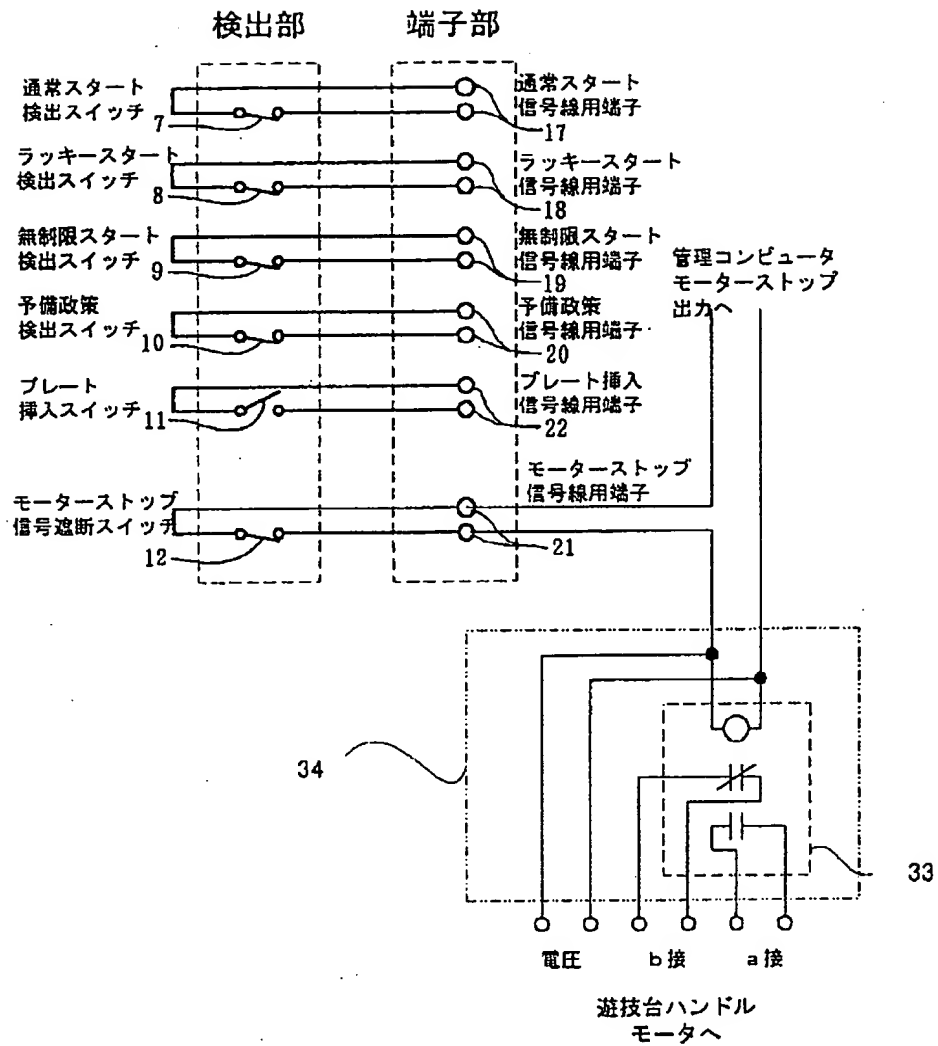
【図4】



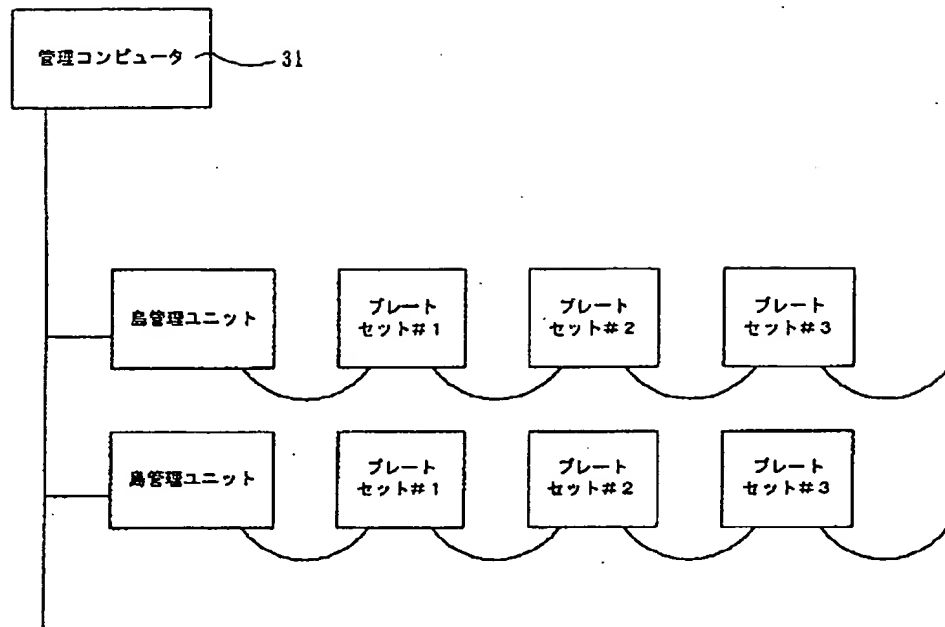
【図5】



【図6】



【図8】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.